

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第2部門第4区分  
【発行日】平成16年7月22日(2004.7.22)

【公開番号】特開2001-18503(P2001-18503A)  
【公開日】平成13年1月23日(2001.1.23)  
【出願番号】特願平11-196606  
【国際特許分類第7版】  
B 4 1 J 33/14  
【FI】  
B 4 1 J 33/14

【手続補正書】  
【提出日】平成15年7月3日(2003.7.3)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】特許請求の範囲  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項1】

インクリボンと、前記インクリボンを送るリボン送り機構と、前記インクリボンを介して記録媒体に印刷を行う印刷ヘッドとを有するプリンタにおけるリボン送り制御方法において、

印刷命令をトリガとして、前記リボン送り機構により、前記インクリボンを所定時間送り動作させることを特徴とするプリンタのリボン送り制御方法。

【請求項2】

インクリボンと、前記インクリボンを送るリボン送り機構と、前記インクリボンを介して記録媒体に印刷を行う印刷ヘッドと、前記記録媒体が装着されたことを検出する検出手段とを有するプリンタにおけるリボン送り制御方法において、

前記検出手段より発せられる記録媒体装着信号をトリガとして、前記リボン送り機構により、前記インクリボンを所定時間送り動作させることを特徴とするプリンタのリボン送り制御方法。

【請求項3】

インクリボンと、前記インクリボンを送るリボン送り機構と、前記インクリボンを介して記録媒体に印刷を行う印刷ヘッドとを有するプリンタにおけるリボン送り制御方法において、

外部から送信される前記インクリボンを送る為の専用命令をトリガとして、前記リボン送り機構により、前記インクリボンを所定時間送り動作させることを特徴とするプリンタのリボン送り制御方法。

【請求項4】

インクリボンと、前記インクリボンを送るリボン送り機構と、前記インクリボンを介して記録媒体に印刷を行う印刷ヘッドと、タイマーとを有するプリンタにおけるリボン送り制御方法において、

前記タイマーが、設定時間の経過を計測したことをトリガとして、前記リボン送り機構により、前記インクリボンを所定時間送り動作させることを特徴とするプリンタのリボン送り制御方法。

【請求項5】

請求項1～4の何れかに記載のプリンタのリボン送り制御方法において、

前回のリボン送り動作からある一定の時間が経過していた場合にのみ、前記トリガにより

前記インクリボンの送り動作を実行することを特徴とするプリンタのリボン送り制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明によるプリンタのリボン送り制御方法は、  
インクリボンと、前記インクリボンを送るリボン送り機構と、前記インクリボンを介して記録媒体に印刷を行う印刷ヘッドとを有するプリンタにおけるリボン送り制御方法において、  
印刷命令をトリガとして、前記リボン送り機構により、前記インクリボンを所定時間送り動作させることを特徴とする。